



●施設開放

月～金曜日 9:30～16:00
(昼休み 12:15～13:15)
土曜日 9:30～12:00

赤ちゃんサロン
10:00～12:00
【4月行事】

★はいはい あんよができるまでの
赤ちゃん対象

7日(火) 入所式
14日(火) 身体測定
21日(火) 鯉のぼり作り
28日(火) ふれあい遊び

★よちよち あんよが上手にできる
H25.4.2以降生まれ対象

9日(木) 入所式
16日(木) 身体測定
おにぎりギューッ！
23日(木) 鯉のぼり作り
30日(木) ふれあい遊び

★すくすく H24.4.2～H25.4.1
生まれの2歳児対象

10日(金) 入所式・身体測定
27日(月) 鯉のぼり作り

★全員対象

15日(水) リトミック
22日(水) 誕生会

※支援センターは
7日(火)から始まります。
※4月の調理実習は、
お休みです。

柳井警察署だより

☎23-0110

<http://www.police.pref.yamaguchi.jp/1040/index.htm>



地域で子どもを見守ろう！

県内では、子供に対する犯罪や、その前兆となる
声かけ事案などがいまだに多く発生しています。

新学期に備え、地域の力で子どもを見守りましょう。

■安全情報に関心を持ちましょう。

声かけ事案の発生状況や不審者情報など、安全に関する
情報を山口県警察のホームページに掲載しています。家
族や地域の方々に情報を伝え、防犯意識を高めましょう。

■通学路などの安全点検を行いましょう。

通学路の暗がりや危険な箇所など、子どもを取り巻く環
境改善に向けて安全点検を行いましょう。

■地域の連帯感を高めましょう。

あいさつなどを通じて、地域の絆やつながりを深めましょう。

■防犯ボランティア活動へ参加しましょう。

県内では、昨年末現在 421 団体、約 3 万人の方々が、
子どもの見守り活動などに参加し、安全・安心の拠り
所となっています。まずはできることから始め、活動
の輪を拡げていきましょう。

振り込め詐欺被害防止のポイント

サイト利用料金名目の詐欺にご注意！！

- 身に覚えのない請求があった時
- トラブルについて電話やメールがあった時
は、一人で悩まず家族、警察に相談しましょう。
- 相手の要求にすぐに応じず、まず確認・相談を！

ご芳志

(1/21～2/20受付分)

社会福祉協議会
☎53-1103

※社会福祉事業へ
西日本ステンレス鋼線(株)
※香典返し

市明 國重絹江(夫) 太郎
八和田 松原政信(父) 清正
川西 嶋市千鶴子(夫) 計介
中郷 田中美代子(夫) 章
鳥越 森脇寛(母) シヤコ
中央南 藤村睦子(夫) 宏一
葛岡 久保健司(母) 文子
竹尾 重山進(妻) 恵子
光市 松重茂子(父)

市明 河村節子(夫) 文夫
西田布施 内山艶子(夫) 一男
※紙オムツ

瀬戸 高見光哉
匿名2件
※福祉用具
川西 嶋市千鶴子

図書館へ行こう！

～新しく入った本の一部を紹介します～

田布施図書館
e メールアドレス
ホームページ

☎52-2288

library.tabuse@town.tabuse.yamaguchi.jp
<http://library.town.tabuse.yamaguchi.jp>

3月の休館日

毎週月曜日、祝日
月末整理31日(火)

カンブリリア宮殿 村上龍×変革者
健康ダイエツト 宮崎 滋
アルファベット刺しゅう 佐藤ちひろ
小さなおかず大事典 辰巳出版
ゆるい生活 群 ようこ
精鋭 今野 敏
夢をまことに 山本 兼一
花とアリス殺人事件 乙 一
桑港特急 山本 一力
奴隷小説 桐野 夏生
小説創業社長死す 高杉 良

事件の後、さやかは娘のみちると幸せに暮らしていた。昔の恋人と再会し、忘れ得ぬ人々へのつる想いを重ねながら、愛と祈りの絆は、やがて鐘の音のように地上に広がり渡る…。



『サーカスナイト』
よしもと ばなな 著

●話題の本●

一般

◆おしゃべり箱おはなしの会
3月28日(土) 午前10時30分
※場所は図書館2F講座室
おばあちゃんからライオンをかくすには ヘレン・ステイヴンズ
うめぼしさん ましませつこ
子ヤギがうまれたよ！ 長谷川知子
おぼけのたまごにいちちゃん せきぐちよしみ
あきやまだし
カエサルくんと本のおはなし

伊豆の流刑地に流された源頼朝。生きる希望を失いがちな頼朝のもとへ、かつて頼朝の命をつなぎとめた笛の名手・草十郎が訪れ…。土地神である神竜と対峙し、伊豆の地に根を下ろしていく少年頼朝の姿を描く。



『あまねく 神竜住まう国』
荻原 規子 著

●話題の本●

児童

周防一夜会
かじかんだ手に息吹き掛け 生命線見る
気の向いた本をバット開いて 日だまり
病みて病む人の心知る この痛さ
母が一日刻みに年を取っている
ことばのスイッチ切り 沈黙の海に揺れている
早春の風を投げ捨てジョギングす
節分や払ったはずの鬼がいる
啓蟄や誘いにふたつ返事なり
存分に生きて未練梅古木
猫柳母の耳朶触れるごと
客降り雨から雪にかわる夜半
囁りをかきまぜているレモンティ
やうやくに鏡のなかに自をみつむ
いろはうつろひ過ぎし時視ゆ
贈られしエプロンを着け厨辺に
気付けば歌を口ずさみいぬ
草の根は伸びて地中をさぐりいむ
未知なるものに逢うときめきに
我の名と同じ名のあり看護師の
呼ぶ声耳に中腰となる
うぶすなの社の玉砂利日に照りて
狒犬ふたつが影なすばかり
吉村 京子
城 恭子
藤田 京子
岡本まさ子
加賀谷由紀子
片山 淳子
田邊留美子
森永 初恵
今井貴代子
石永美智子
國近 菊枝
角田 伸枝
石田 帝児
加治 紀子
久光 時子
國本英智郎
部屋 慈音



俳句・短歌